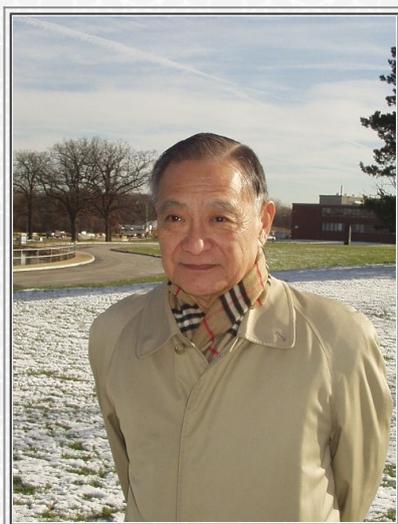


井口道生先生追悼ミニシンポジウム

- 放射線と物質の相互作用 -



急逝された井口道生先生を偲び、原子衝突および関連分野の発展に多大な貢献をされた先生のご業績とお人柄を振り返り、それを通して「原子衝突」の位置や歴史を考え、今後を展望するために、表記ミニシンポジウムを企画しました。多数のご参加をお待ちいたします。

日時 2009年8月30日(日) 16:00-18:00 (原子衝突研究協会第34回年会終了後)

会場 首都大学東京 国際交流会館 大会議室

http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide.html

<http://www.metro-u.ac.jp/access.htm>

参加費 無料

プログラム

渡部 力	「放射線効果論」事始め
籾野嘉彦	原子衝突研究と放射線研究のインターフェイス
松澤通生	井口さんの思い出：出会いと水素原子の一般化振動子強度
市川行和	井口さんの仕事： data physics
田中 大	シカゴ・アルゴンヌ国立研究所での井口先生との思い出
東 善郎	Mitio at Argonne: Mozart, Physics, and 英語で科学

世話人 市村 淳、大槻一雅、木野康志、河内宣之、島村 勲

問合せ kino[at]mail.tains.tohoku.ac.jp、022-795-6596 (木野)